

多目的コホート・次世代多目的コホート研究における重複参加者の既存情報・ 試料を用いた長期追跡研究

1. 研究の対象

1989年度において、岩手県二戸市・軽米町、秋田県横手市・雄物川町、長野県南佐久郡に在住のその当時40 - 59歳だった約3.5万人、および、1992年度において、高知県香南市（旧香我美町、旧野市町）に在住のその当時40 - 69歳だった約1.5万人の多目的コホート研究（JPHC Study）に参加された方で、かつ、2011年から開始の次世代多目的コホート研究（JPHC-NEXT）で同じ地域に居住していた、40 - 74歳の同意いただいた方が本研究の対象です。その方々のうち、1990年～2036年に行われた（行われる）調査に協力していただいた方の情報が対象となります。

2. 研究目的・方法

本研究計画は、1）1990年より30年の追跡で継続されたJPHC Study、および、2）2011年度から20年の追跡予定で継続されているJPHC-NEXTの2つのコホート研究の両方に参加している方から、ご提供いただいた情報を1つにつなげて活用することにより、40年以上の長期追跡コホートの構築を行い、健康寿命延伸のエビデンス創出に資することを目的としています。

JPHC Studyでは、主に、5年毎のアンケート・既往歴調査（計4回）、ヘモグロビンA1c、歯科検診の追加測定などを含む健診データ収集、収集された血液検体からの生化学項目・栄養素項目などのデータ測定、異動・死亡などの追跡調査、疾病罹患、などの追跡調査、介護認定情報による要介護認知症の把握、ベースライン時・5年後調査時の血液検体を用いて、肝炎ウイルス・ピロリ菌・胃粘膜萎縮関連マーカーを測定、オミックス解析等を行っています。

さらに、JPHC-NEXTでは、2011年度から、と同様の調査に加え、レセプト情報の収集等も行われています。

JPHC Studyではは提供済みの資料を活用することで、JPHC-NEXTではの調査を実施継続し、その二つを統合することで、両方の研究に参加している対象者を対象に、40年以上のコホート研究が構築され、中年期の生活習慣と健康寿命との関連を検討し、健康寿命延伸のための要因を明らかにしていきます。

研究実施期間は研究許可日～2046年3月31日

3 . 研究に用いる試料・情報の種類

JPHC Study と JPHC-NEXT で収集されている、氏名（漢字・かな）、性別、生年月日、同時期の居住住所で照合し、多目的長寿研究の対象者リストを完成させ、両方で用いられている研究用 ID（JPHC-ID と JPHC-NEXT-ID）と、以下の情報を付与し、氏名（漢字・かな）、性別、生年月日は削除し、この研究では、研究用 ID で解析を行います。

用いる試料・情報の種類は以下です。

生活習慣や健康状態に関するアンケート

ヘモグロビン A1c、歯科検診の追加測定などを含む健診データ

測定された、血中生化学項目・栄養素項目・遺伝子多型などのデータ

詳細な身体活動記録・食事記録調査・血中および尿中の栄養素などデータ

追跡情報（生死、死因、がん、循環器罹患情報、要介護認知症情報、居住住所）

レセプト情報

生年月日

4 . 外部への試料・情報の提供

提供

情報の送付は、書留・配達記録など、受取人の手元に確実に届くことを保証する仕組みを用います。電子媒体では、暗号化・パスワード管理など、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、第三者がファイルを容易に閲覧できない仕組みを施します。本研究における対応表は、当センターにおいて限られた職員しか入室できない部屋において厳重に管理されます。

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

公開

研究で得られた成果は国民へ広く情報を還元するために、ホームページで公開しますが、集団の値が公開され、個人を特定できるような情報は公開されません。

5 . 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 澤田典絵
筑波大学 山岸良匡
横浜市立大学 後藤温

- ・ 試料・情報の授受を行う場合、提供元機関の名称及びその長の氏名
国立がん研究センター 理事長 中釜 齊

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 東京都中央区築地5 - 1 - 1

国立がん研究センター 予防研究グループ コホート事務局 石井・佐藤

TEL 03-3542-2511 (内線 3346) , FAX 03-3547-8580

研究機関の長 (一括審査時は各施設の情報を記載する)

国立がん研究センター 理事長 中釜 齊

筑波大学学長 永田恭介

横浜市立大学理事長 小山内 いづ美

研究代表者・研究責任者：国立がん研究センター 予防研究グループ 澤田典絵